



里地里山再生プロジェクト 自然再生学校 受講生募集要項 (公益財団法人 日本自然保護協会 コンサベーションプランナ養成プログラム)

里地里山再生プロジェクトは福井県今立郡池田町にて池田自然再生学校（第2期）を開校します
耕作放棄地を用い二次的自然再生の理論と実践を学ぶ11ヶ月間の実践的カリキュラムです

公益財団法人日本自然保護協会のコンサベーションプランナ養成プログラムを兼ねています

コース名	池田自然再生学校（第2期）	
概要	自然環境に関する取組は、法整備や社会的機運の醸成を経てずいぶん進展し、環境教育や自然観察等自然環境に関わる機会も飛躍的に増大しました。それでも、自然環境や生態系・生物多様性の改善や課題解決につながるアクションはまだ求められています。 本カリキュラムでは、自然再生をテーマに取り上げ、論理的な思考と科学的な手法を用いて自然再生を図るスキームを学びます。 スキームは、目標環境の構築、再生計画の策定、事業評価、計画反映の4フェーズ（PDCAサイクル）から構成されます。目標環境は、生息要件の充足により生息環境・生態系・生物多様性の保全を図る生息地保全の考え方を基盤に、Suitability Index という手法を通じ環境要件として具体化・数値化します。再生計画は、目標実現・課題解決手段を構築するプロセスデザインの手法を通じアルゴリズムとして設計します。事業評価は、プロセス評価の手法を通じ目標実現・課題解決に至らなかった要因分析と計画反映を行います。 これらの過程では、文献・学術論文に知見を求める他、実地フィールドから収集される調査データのGISマッピング・統計解析を通じ科学的な検証と裏付けを実施します。 また、自然環境や地域社会を形成・維持する要素について、社会学・民俗学・博物学など自然科学以外のアプローチも含めた探求と現実社会への活用・再生を図ります。現代社会に埋没するかつての地域資産の発掘と再投下というこうしたプロセスは、自然のいとなみ・人のくらしの相互作用に地域社会の在り方を窺うエコミュージアムの本来理念の具現化と云うことができるものです。 本カリキュラムは、座学・グループ演習・実地フィールドワークを含め、7時間×16回の計112時間、11ヶ月に渡り開催します。	
協力	財団法人 池田町農林公社	
開催場所	財団法人 池田町農林公社（福井県今立郡池田町藪田1-8-1）他・現地フィールド	
対象サイト	池田自然再生学校（第2期）（於 福井県今立郡池田町上荒谷）	
対象	自然再生の実践的手法の習得にご関心のある一般の方 公益財団法人日本自然保護協会の自然観察指導員・会員の方 ヒヤリング・折衝・調査等を自立的・自律的に行えること 生物・生態・自然科学・GIS・統計解析等に関する専門的知識・経験は必要ありません	
定員	25名（先着順）	
受講料（一般向け）	¥56,000 公益財団法人日本自然保護協会の自然観察指導員・会員の方向け受講料・お申込方法は当協会サイト（http://www.nacsj.or.jp/）・メーリングリストにてご案内しています	
お申込方法（一般向け）	里地里山再生プロジェクト（http://www.naturescape.co.jp/ssr/）サイトから →右メニューの「開催・募集」より上記対象サイトを選択 →予定一覧の自然再生学校の「参加エントリー」ボタンクリック →お申込フォームが表示されます（受講料のお振込先はお申込後にご案内致します）	
主催	株式会社 ネイチャースケープ：http://www.naturescape.co.jp/（お問合フォームまで） 公益財団法人日本自然保護協会：http://www.nacsj.or.jp/	
ご案内	昼食	池田のお惣菜弁当ご希望の方へ（各自予約・自己負担） 財団法人 池田町農林公社（Fax:0778-44-7745・5日前までに）
	宿泊	宿泊される方へ（各自予約・自己負担） 溪流温泉 冠荘（http://kanmuri.net/） ファームハウス・コムニタ（http://comunita-nakama.com/）
	保険	ご入用の方は各自でボランティア保険等をおかけ下さい

■ 開催カリキュラム - 池田自然再生学校（第2期）

回次	日時	場所	カリキュラム内容
第1回	2011/07/09・土 10:00～17:00	文化交流会館大会 議室	【レクチャー】自然再生概論・目標環境構築手法概要 概論は、自然再生の対象環境、保全と再生と創出、生息地保全とSI、 プロセスデザイン
第2回	2011/07/10・日 10:00～17:00	文化交流会館大会 議室、現地フィー ルド	【レクチャー】目標環境構築（再生目標の具体化手法） 【グループ演習】目標環境構築→第5回にグループプレゼン 予備調査：文献・ヒヤリング調査主体、現地フィールド調査可
第3回	2011/07/22・金 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室、現地 フィールド	【グループ演習】目標環境構築（つづき） 予備調査：現地・類似環境のフィールド調査、調査結果のGISマッ ピング・統計解析、環境要件（生息要件）抽出
第4回	2011/07/29・金 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室	【グループ演習】目標環境構築（つづき） 環境要件の目標レンジ設定、環境要件配置計画策定
第5回	2011/08/11・木 10:00～17:00	文化交流会館小会 議室	【グループ演習】プレゼン＆レビュー グループ別の目標環境についてプレゼン＆レビュー、最終的に1案 へ収斂
第6回	2011/08/12・金 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室	【レクチャー】再生計画策定手法 【グループ演習】再生計画策定→第9回にグループプレゼン 予備調査：文献・ヒヤリング調査
第7回	2011/08/25・木 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室	【グループ演習】再生計画策定（つづき）
第8回	2011/08/26・金 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室	【グループ演習】再生計画策定（つづき）
第9回	2011/09/01・木 10:00～17:00	文化交流会館小会 議室	【グループ演習】プレゼン＆レビュー グループ別の再生計画についてプレゼン＆レビュー、最終的に1案 へ収斂
第10回	2011/09/02・金 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室	【レクチャー】再生計画策定手法 【個人演習】再生計画策定 リソース抽出、外部調整、評価計画策定
第11回	2011/09/16・金 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室、現地 フィールド	【実習】事前調査 生物分布調査、環境要件分布調査、マッピング
第12回	2011/09/23・金 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室	【実習】展示パネル製作 目標環境（環境要件目標レンジ・環境要件配置計画）・事前調査結 果（環境要件分布・生物分布）についての展示パネル製作
第13回	2011/09/30・金 10:00～17:00	溪流温泉 冠荘会 議室	【レクチャー】実施計画策定手法 【実習】実施計画策定
第14回	2011/10/27・木 10:00～17:00	ファームハウス・ コムニタ、現地 フィールド	【実習】再生計画実施
第15回	2012/04/21・土 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室、現地 フィールド	【レクチャー】事業評価（事後）手法・ギャップ分析 【実習】モニタリング調査・データ解析
第16回	2012/04/22・日 10:00～17:00	（財）池田町農林 公社会議室	【実習】展示パネル製作 事業評価（事後）結果（環境要件分布・生物分布）についての展示 パネル製作

グループ演習について：グループ単位で目標環境構築・再生計画策定の課題を達成します。グループマネジメント（調査・データ解析等の作業分担・日程計画）も演習の一環としてグループで決定します。そのため、第3・4・7・8回は上記時間・場所への集合は必須ではありませんが、上記時間・場所では作業場所・コンピュータ機器・ソフト・講師サポートが提供されています。また、現地フィールドへの立入については開催日時限定で、立入人数・車両台数については事前にご連絡頂きます。

場所について：地域連携のため地域施設での開催を推進していますが、事情により開催場所が変更になる場合があります。

NACSJコンサベーションプランナ養成プログラムについて：第1～10回の計画策定までが対象です。自然再生学校カリキュラムでは、第11回以降継続して実地フィールドにおける計画投下・モニタリング調査（事業評価）を実施します。

■開催場所マップ

